

浜松市美術館協議会委員名簿

No.	選出区分	氏 名	経 歴 等
1	学識経験者	内山 正己	静岡県版画協会理事 浜松市美術協会理事
2	学識経験者	片桐 弥生	静岡文化芸術大学文化政策学部教授
3	学識経験者	齊藤 昌子	こども造形アトリエ どんぐりの森主宰
4	学識経験者	瀧口 裕章	元木下恵介記念館館長
5	社会教育関係者	大城 眞弓	元浜北文化協会書道部部长
6	社会教育関係者	村松 厚	鴨江アートセンター館長
7	学校教育関係者	市川 浩教	浜松市立中部中学校校長
8	学校教育関係者	中村 さつき	浜松市立与進幼稚園園長 浜松市立幼稚園長会会長

II 展覧会事業

1. THE 日本洋画 150 年展～時空を超えてよみがえる画家の想いと情熱～

種 別	特別展
会 期	内覧会 平成 30 年 4 月 14 日 (土) 一般公開 平成 30 年 4 月 14 日 (土) ～6 月 6 日 (水) 実質会期 48 日間
主 催	浜松市、中日新聞東海本社、株式会社テレビ静岡
協 力	遠州鉄道株式会社
休 館 日	月曜日 (4 月 30 日 (月)、5 月 7 日 (月) は開館)
観 覧 料	大人：1, 200 円 (900 円)、 大学・高校・専門学校生：800 円 (600 円) 小・中学生 600 円 (450 円) () 内は前売料金 【割引等】

※70 歳以上、障害者手帳所持者及び介護者 1 名は当日料金の半額。

※団体割引：20 名以上は当日料金の 2 割引、80 名以上は 4 割引。

※遠州鉄道ナイスパスを利用してバス・電車でご来館の方は、当日料金の 2 割引。(美術館、市役所前、市役所南、浜松城公園入口、鹿谷町、遠州病院駅 (電車) 計 6 か所降車の方限定。)

※ぴあ法人販売券は、前売料金の 100 円引とし、販売期間は前売券発売開始日から会期終了日まで。

※社内販売等 100 枚以上の一括購入者は、前売料金の 100 円引。

※浜松市、磐周地区・湖西市内の中学生は、各学校において「教育特別割引」を申請することにより浜松市内中学生は無料、磐周地区・湖西市内中学生は当日料金の半額。

※インターネット割引、チラシ割引は 100 円引。

※各種割引は重複して使用できないものとする。

担 当 袴田 知恵 (学芸員)



ポスター



会場風景

趣 旨

日本洋画は、江戸時代末から流入した西洋の芸術思潮を取り入れながら、その新しい表現をどのように日本の美と融合させていくかという画家の努力の集積を映し出しています。

本展では、明治から平成までの日本洋画の名作を展示し、その道筋をたどりながら画家の情熱や想いを探ります。明治以降の美術史に革命をもたらした巨匠から話題の現代作家まで厳選した約80点をウッドワン美術館の所蔵作品から紹介します。観るものを魅了して止まない美の世界をご堪能ください。

また、今回の出品作家、中川一政が愛蔵していたフィンセント・ファン・ゴッホの初期作品「農婦」を特別公開いたします。

関連事業

■ウッドワン美術館学芸員によるギャラリートーク（展示室での作品解説）

日時：4月14日（土）午前10時30分から（45分間）

対象：当日御観覧の方（事前申込不要）参加費：無料（要観覧料）

■当館学芸員によるギャラリートーク（展示室での作品解説）

日時：5月9日（水）・5月27日（日） 午後2時（30分間）

集合場所：1階受付前

対象：当日御観覧の方（事前申込不要）参加費：無料（要観覧料）

■ワークショップ 「木と木目と版画～素材と遊ぶ～」

講師：柏原崇之(TEN-TO)氏

日時：5月5日（土） 午後2時～4時

内容：浮造り（ブラシで削り木目を浮き立たせて模様を作り出す技法）による自然が作り出すデザインを使い、立体から平面へと誰にでも描き出せる版画の体験

会場：2階講座室

定員：20名程度（要申込）

対象：年中～小学生以上対象（保護者同伴）参加費：500円（要観覧料）

■講談会「講談で知る近代洋画家」

講談師：田辺一邑 氏

「講談で知る近代洋画家」

日時：4月29日（日）午後2時30分～4時

会場：2階講座室

定員：80名（要申込）

対象：どなたでも 参加費：無料（要観覧料）

THE 日本洋画150年展

～時空を超えてよみがえる画家の想いと情熱～

2018年4月14日(土) ▶ 6月6日(水) 浜松市美術館

出品作品

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(縦×横cm)
1	高橋 由一	官軍が火を人吉に放つ図	明治10 1877	カンヴァス・油彩	65.7×121.3
2	浅井 忠	八瀬の秋	明治35 1902	カンヴァス・油彩	80.2×59.7
3	山本 芳翠	婦人像	明治25頃 1892頃	カンヴァス・油彩	56.1×36.2
4	和田 英作	ミカンを摘む少女	明治45 1912	カンヴァス・油彩	91.3×65.8
5	黒田 清輝	木かげ	明治31 1898	カンヴァス・油彩	78.0×93.7
6	鹿子木 孟郎	老人	明治36頃 1903頃	紙・水彩	43.0×25.5
7	中村 彝	女	明治44頃 1911頃	カンヴァス・油彩	45.5×38.0
8	岡田 三郎助	横向きの少女	大正3 1914	カンヴァス・油彩	45.2×37.7
9	岡田 三郎助	花をもてる裸婦	明治36 1903	カンヴァス・油彩	92.5×72.0
10	前田 寛治	風景	大正8 1919	カンヴァス・油彩	50.0×60.5
11	前田 寛治	少年の像	昭和3 1928	カンヴァス・油彩	116.5×80.4
12	藤島 武二	女の顔	大正10 1921	カンヴァス・油彩	53.3×45.2
13	岸田 劉生	林檎を持てる麗子	大正6 1917	インク・紙・水彩	26.0×16.0
14	岸田 劉生	毛糸肩掛せる麗子肖像	大正9 1920	カンヴァス・油彩	45.2×38.0
15	小出 檣重	少女お梅の像	大正9 1920	カンヴァス・油彩	93.3×85.0
16	小出 檣重	裸婦	昭和5 1930	カンヴァス・油彩	46.0×55.0
17	椿 貞雄	娘図	大正14 1925	カンヴァス・油彩	45.5×33.3
18	萬 鐵五郎	風景	大正15 1926	カンヴァス・油彩	33.5×46.0
19	満谷 国四郎	霊泉の宿 姥子温泉	大正14 1925	カンヴァス・油彩	60.5×73.3
20	国吉 康雄	白いシユミーズの女	昭和3 1928	カンヴァス・油彩	61.0×50.8
21	梅原 龍三郎	薔薇	昭和53 1978	カンヴァス・油彩	65.2×53.0
22	安井 曾太郎	赤衣婦人立像	大正3 1914	カンヴァス・油彩	117.0×80.7
23	佐分 真	マンドリンを弾く道化師	昭和2 1927	カンヴァス・油彩	100.0×80.7
24	荻須 高德	広告塔	昭和5頃 1930頃	カンヴァス・油彩	73.2×60.0
25	三岸 好太郎	道化(半身)	昭和6頃 1931頃	カンヴァス・油彩	72.8×53.0
26-1	佐伯 祐三	(表) パリの裏街	大正14 1925	カンヴァス・油彩	63.5×79.5
26-2	佐伯 祐三	(裏) ロカション・ドウ・シポー	大正14 1925	カンヴァス・油彩	63.5×79.5
27	安井 曾太郎	裸女	昭和9 1934	カンヴァス・油彩	76.0×61.0
28	梅原 龍三郎	裸婦北京	昭和16 1941	岩彩・紙・油彩	39.5×93.5
29	古賀 春江	花	大正15頃 1926頃	紙・水彩	62.4×47.4
30	熊谷 守一	裸	昭和9 1934	カンヴァス・油彩	80.3×65.0
31	熊谷 守一	裸婦	昭和38 1963	版・油彩	41.0×31.8
32	青木 繁	風景	明治43頃 1910頃	カンヴァス・油彩	59.5×45.5
33	青木 繁	漁夫晩婦	明治41-43 1908-1910	カンヴァス・油彩	119.0×198.0
34	北川 民次	見物(メキシコ)	昭和13 1938	麻紙・テンペラ	72.0×163.0
35	金山 平三	花	大正11-13 1922-1924	カンヴァス・油彩	65.0×53.5
36	村山 槐多	花	大正2 1913	カンヴァス・油彩	53.0×45.5

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	寸法(縦×横cm)
37	児島 善三郎	ひまわり	昭和25頃 1950頃	カンヴァス・油彩	100.0×80.5
38	幾 光	静物	昭和18頃 1943頃	カンヴァス・油彩	60.5×50.0
39	松本 竣介	顔	昭和18-19 1943-1944	厚紙・油彩	32.8×23.5
40	岡 鹿之助	猷花	昭和41 1966	カンヴァス・油彩	65.0×91.0
41	牛島 憲之	新樹	昭和28 1953	カンヴァス・油彩	65.2×91.0
42	小山 敬三	ロー河畔	昭和12-13 1937-1938	カンヴァス・油彩	89.0×130.8
43	鴨居 玲	夢候よ	昭和49 1974	カンヴァス・油彩	180.0×106.8
44	彼末 宏	神々の住い	昭和46 1971	カンヴァス・油彩	73.0×91.0
45	浮田 克躬	城壁と赤い屋根の港町	昭和53 1978	カンヴァス・油彩	184.0×198.5
46	鴨居 玲	サイコロ	昭和44 1969	カンヴァス・油彩	91.2×116.5
47	林 武	赤富士	昭和42 1967	カンヴァス・油彩	91.0×116.8
48	梅原 龍三郎	富士山図	昭和28 1953	紙・デトランプ	72.0×40.0
49	野口 謙蔵	近江富士	制作年不詳	紙・油彩	90.0×116.0
50	林 武	石廊崎	昭和42 1967	カンヴァス・油彩	91.0×116.8
51	小糸 源太郎	鳥雲に	昭和35 1960	カンヴァス・油彩	65.9×81.0
52	向井 潤吉	春-杏花の村-	昭和36 1961	カンヴァス・油彩	73.0×100.0
53	須田 国太郎	黄比叡	昭和15 1940	カンヴァス・油彩	129.2×160.4
54	山口 薫	少年とカラス	昭和28 1953	カンヴァス・油彩	65.4×53.3
55	山口 薫	あやこ節句	昭和29 1954	カンヴァス・油彩	53.1×45.5
56	小磯 良平	人形	昭和50 1975	カンヴァス・油彩	65.5×91.0
57	脇田 和	野草と鳥	昭和59 1984	カンヴァス・油彩	100.0×80.3
58	大藪 雅孝	赤いカウチ	平成5 1993	カンヴァス・油彩	50.5×73.0
59	宮本 三郎	裸婦二重像	昭和29 1954	カンヴァス・油彩	80.0×60.6
60	藤田 嗣治	EVE	昭和34 1959	カンヴァス・油彩	61.0×38.0
61	寺内 萬治郎	横むく坐像	昭和35 1960	カンヴァス・油彩	100.0×72.7
62	伊藤 清永	花と裸婦	昭和51 1976	カンヴァス・油彩	91.2×107.0
63	野口 彌太郎	ゆかたの女	昭和31 1956	カンヴァス・油彩	61.0×50.0
64	三岸 節子	くちなし	昭和28 1953	カンヴァス・油彩	90.6×65.2
65	東郷 青児	青い花	制作年不詳	カンヴァス・油彩	91.0×73.0
66	奥谷 博	鬱金香	平成6 1994	カンヴァス・油彩	53.0×45.5
67	鳥海 青児	花の図	昭和16 1941	カンヴァス・油彩	60.8×50.4
68	坂本 繁二郎	ざぼん林檎など	昭和22 1947	カンヴァス・油彩	50.2×60.4
69	林 武	卓上静物	制作年不詳	カンヴァス・油彩	91.0×68.5
70	鳥田 章三	手の位置	平成6 1994	合板パネル・油彩	90.0×116.7
71	藤井 勉	新春	平成元 1989	カンヴァス・油彩	91.0×72.5
72	青木 敏郎	卓上静物	平成3 1991	カンヴァス・油彩	65.5×91.0
73	照沼 彌彦	的言	平成6 1994	カンヴァス白肌地・油彩	162.0×130.2
74	森本 草介	ゆかた姿	平成7 1995	カンヴァス・油彩	130.3×89.4
75	森本 草介	MORET (モレー)	平成5 1993	カンヴァス・油彩	72.7×90.9
76	西村 龍介	浜通り-オンフルール-	平成2 1990	カンヴァス・油彩	65.0×100.0
77	中川 一政	薔薇と夏みかん	制作年不詳	カンヴァス・油彩	72.7×90.9
78	フィンセント・ファン・ゴッホ	農婦	1884-85年	カンヴァス・油彩	41.3×34.9

*都合により、出品内容に変更が生じる場合があります。

■主催：浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡 ■特別協賛：セキスイハイム東海
 ■協力：公益財団法人 ウッドワン美術館、遠州鉄道株式会社 ■企画協力：株式会社アートワン

2. この男がジブリを支えた。近藤義文展

種 別	企画展
会 期	平成 30 年 6 月 23 日 (土) ～9 月 9 日 (日) 実質会期 73 日間
主 催	浜松市、Daiichi-TV
企画制作協力	スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館
協 力	遠州鉄道株式会社
特別協賛	セキスイハイム東海
休 館 日	月曜日 (ただし、7 月 16 日 (月) は開館、翌 17 日 (火) は休館。8 月・9 月は無休。)
観 覧 料	大人：1,300 円 (1,040 円)、高校・大学・専門学生：800 円 (640 円)、 中学・小学生：600 円 (480 円) () 内は前売料金

【割引等】

※70 歳以上、障害者手帳所持者及び介護者 1 名は当日料金の半額。

※団体割引：20 名以上は当日料金の 2 割引、80 名以上は 4 割引。

※遠州鉄道ナイスパスを利用してバス・電車でご来館の方は、当日料金の 2 割引。

(美術館、市役所前、市役所南、浜松城公園入口、鹿谷町、浜松城・市役所(くるる)、
遠州病院駅(電車) 計 7 か所降車の方限定。)

※静岡県内の小学生は「キッズアートプロジェクトしずおか」ミュージアムパスポート提示により無料

※びあ法人販売券は、前売料金の 100 円未満を切り捨てた額とし、販売期間は前売券発売開始日から会期終了日まで。

※浜松市、磐周地区・湖西市内の中学生は、各学校において「教育特別割引」を申請することにより浜松市内中学生は無料、磐周地区・湖西市内中学生は当日料金の半額。

※インターネット割引、チラシ割引は 100 円引。

※各種割引は重複して使用できないものとする。

担 当 水野 歩美 (学芸員)



ポスター



会場風景

趣 旨

近藤喜文（1950-1998）は、新潟県五泉市に生まれ育った日本屈指のアニメーターです。「赤毛のアン」「火垂るの墓」など、日本のアニメーション史に残る作品で作画監督やキャラクターデザインを務め、「耳をすませば」を監督しました。スタジオジブリの高畑勲・宮崎駿両監督から厚い信頼を寄せられ、メリハリのあるアクションから細やかな生活芝居まで手がける高い技術と仕事に妥協を許さない姿勢は、多くのアニメーターに影響を与えました。

本展では、スタジオジブリの全面的な協力のもと、近藤喜文が関わったアニメーションの仕事を振り返り、原画やイメージボード、スケッチなど約 500 点を展示します。

多くの人が親しんだ清潔な人柄と温かな眼差しによって生み出された、动画家近藤喜文の世界を、今あらためて紹介します。

関連事業

<講演会>

「アニメーター近藤喜文」

日時：7月21日（土）午後2時から3時（午後1時40分開場）

内容：スタジオジブリの仕事に携わるお二人から、近藤喜文氏に関わるエピソードを伺います。

集合場所：美術館2階講座室

定員：50名程度（先着順）

※当日午後0時30分より美術館入口にて1人1枚座席指定券を配付します。

聴講料：無料（要観覧料）

<コンサート>

「バンジョー&アコーディオン みんなの音楽会」

日時：8月19日（日）午後2時から（約45分程度）

内容：大人から子供まで楽しめるジブリなどの音楽をバンジョーとアコーディオンで演奏します。

奏者：Banjo & Accordion (Banjo:稲川友則 Accordion:柴田貴子)

場所：美術館2階講座室

定員：50名程度（先着順）※直接会場へお越しください

参加費：無料（要観覧料）

<イベント>

「カオナシがやってくる！」

日時：7月29日（日）、8月11日（土）

1部：午前11時ごろ登場

2部：午後2時30分ごろ登場

内容：銭婆の家からカオナシがやってきます。一緒に握手や写真を撮りましょう。

ゲスト：カオナシ

場所：美術館2階講座室

定員：各回50組（先着順）

※当日1部午前9時30分、2部午後1時より美術館入口にて1組1枚整理券を配付します。

持ち物：カメラ

参加費：無料（要観覧料）

<ギャラリートーク>

学芸員による展覧会の見どころ紹介

日時：7月7日（土）、8月4日（土）午後2時から（約30分程度）

集合場所：美術館2階展示室入口付近

定員：20名程度 ※直接会場へお越しください

聴講料：無料（要観覧料）

II 展覧会事業

3. 山寺 後藤美術館コレクション

ドラマティック！西洋絵画の世界展～バルビゾンへ歩む道～

種 別	企画展
会 期	内覧会 平成 30 年 9 月 22 日 (土) 一般公開 平成 30 年 9 月 22 日 (土) ～11 月 11 日 (日) 実質会期 44 日間
主 催	浜松市、中日新聞東海本社
特別協賛	株式会社パナホーム静岡
協 力	山寺 後藤美術館、遠州鉄道株式会社、株式会社河合楽器製作所、 テレビ静岡
休 館 日	月曜日 (9 月 24 日 (月)) は開館、翌 9 月 25 日 (火) は休館、 10 月 8 日 (月) は開館、翌 10 月 9 日 (火) は休館
観 覧 料	一般：1,200 円 (900 円)、高校生・大学生・専門学校生：900 円 (700 円)、 小中学生：500 円 (350 円)、70 歳以上：600 円 ※ () 内は前売り価格 ※静岡県内の小学生はミュージアムパスポート提示で無料 ※障がい者手帳等所持者及びその介護者 1 名：当日料金の半額 ※団体割引：20 名以上は当日料金の 2 割引、80 名以上は 4 割引
担 当	島口 直弥 (学芸員)



ポスター



会場風景

趣 旨

山形市の山寺 後藤美術館が収蔵する 16 世紀バロック期から 19 世紀後半までの神話画や宗教画から、肖像画や静物画、そしてバルビゾン派の風景画に至る作品約 80 点を展示した。ヨーロッパ絵画が印象派に向かうまでの多様な絵画様式の変遷を辿りながら、革新をもたらした画家たちの作品とともにヨーロッパ美術史を振り返る展覧会である。

関連事業

○ギャラリートーク

日時：9月30日（日）・10月21日（日）午後2時から（約30分程度）

内容：当館学芸員による作品解説

集合場所：1階ロビー

対象：当日ご観覧の方（事前申込不要）

定員：20名程度（先着順）

参加費：無料（要観覧料）

○ワークショップ

「ガラス絵をかいてみよう」

日時：10月13日（土）午後2時～4時

内容：サインペンとアクリル絵の具を使ったガラス絵制作

講師：当館学芸員

場所：美術館2階講座室

定員：10名（先着順）

参加費：500円（要観覧料）

○講演会

「アトリエから戸外へー19世紀フランス風景画の進路ー」

講師：小針 由紀隆氏（静岡文化芸術大学教授）

日時：10月6日（土）午後2時～午後3時30分（開場午後1時30分）

会場：2階講座室

対象：当日観覧者（定員50名）

参加費：無料（要観覧料）

○コンサート

ゲスト：今西 泰彦氏（ピアニスト）

日時：11月3日（土）午後6時～午後6時30分

※午後5時の閉館後、午後5時45分に再入場（2階展示室は閉鎖）

会場：1階展示室

対象：事前のチケット購入者（定員30名）

参加費：3000円

4. 第9回浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展 あなたにとって大切なもの「食と環境」

種 別 公募展
会 期 平成30年11月30日（金）～12月13日（木） 12日間
会 場 浜松市美術館
主 催 浜松市
共 催 （株）知久
後 援 在日スイス大使館、在スイス日本国大使館、（公財）浜松市文化振興財団、
（公財）平野美術館、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、K-m i x
観 覧 料 無料
担 当 袴田 知恵（指導主事）



<表彰式>



<ポスター>

趣 旨

みなさんは、「食べもの」や「環境」について考えたことはありますか。
今世界では、

- ・1秒間にテニスコート20面分、5,100㎡の天然林が消失しています。
- ・1秒間に140万人が1日に必要とする、710トンの酸素が減少しています。
- ・1秒間におにぎり8600個分、688kgの食品が日本で食べ残されて生ゴミとなっています。
- ・1秒間に0.3人、4秒にひとりが飢えによって命を落としています。

出典 Think the Earth プロジェクト「1秒の世界」より

日本もスイスも、どちらも美しい自然に囲まれた国です。自然だけでなく、食べものにも恵まれ、私たちは豊かな環境のもとで暮らしています。しかし、世界には食べるものがなくて苦しんでいる子どもたちがたくさんいます。

あなたは、豊かな食生活を送るうえで、どんなことが大切だと思いますか。家族、感謝する気持ち、動物、農業、漁業、環境、自然、地球・・・身の回りにはたくさん大切なものがあるのではないでしょうか。

そこで、毎日の生活を振り返り、食事のことや、美しい自然環境を守っていくために大切だと思うことをテーマとした絵画を公募します。あなたの自由な思いで描いてみましょう。また、浜松市とスイスのベルン市の小学生との絵画交流を通じて、みんなが仲良く暮らせる未来を考えてみましょう。

応募点数 1,250点（浜松市1,175点、ベルン市75点）

Ⅱ 展覧会事業

5 おいしい色と形の絵画

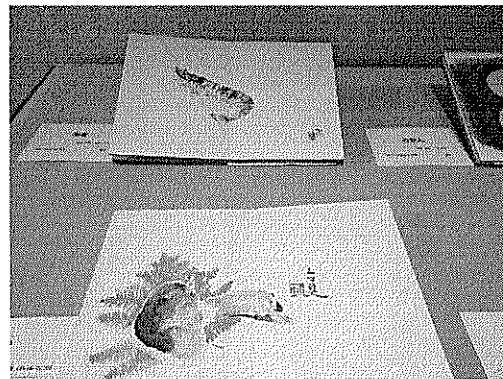
種 別 館蔵品展

会 期 11月30日(金)～12月13日(木) 12日間

主 催 浜松市

観 覧 料 無料

担 当 増井敦子(学芸員)



展示風景

趣 旨

浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展開催により、テーマ「あなたにとって大切なもの「食と環境」」のテーマに因み、食べ物が描かれた収蔵品を紹介します。

浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展は今年で9回を迎えます。

その間、たくさんの小学生が食べ物や環境について考えたことを、絵に描いて応募してくれました。

浜松市美術館も食べ物や美しい自然が描かれた作品を数多く所蔵しています。今回は特に食べ物の絵を紹介します。

同じ果物でも描いた人が違えば、その色や形は大きく異なって表現されます。

画家たちはどういう気持ちでその絵を描いたのでしょうか？

おいしい色と形のハーモニーをどうぞお楽しみください。

6. 個展

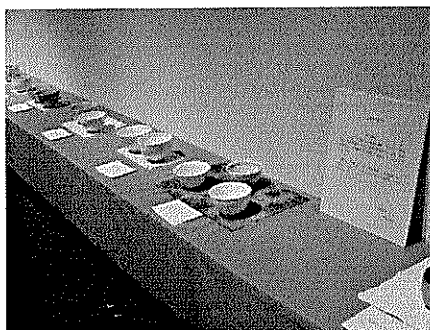
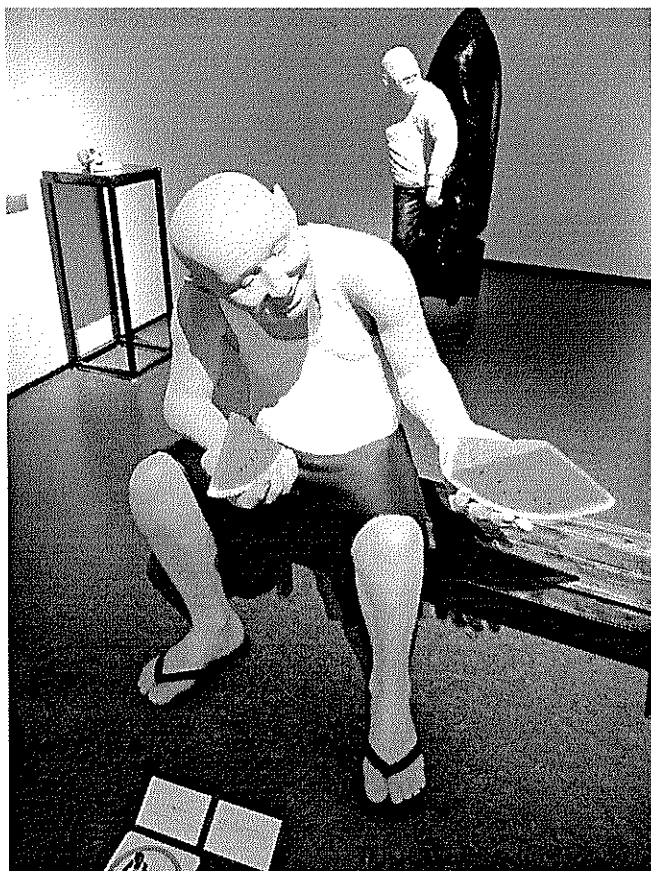
会 期 平成 30 年 11 月 30 日（金）～12 月 12 日（水） 会期 11 日間

観 覧 料 無料

担 当 水野 歩美（学芸員）

趣 旨 前年度の改修に伴う休館により、前年度受賞者の個展を 1 階展示室で合同開催した。

会場風景



6. 浜松市芸術祭 第66回市展

種 別 公募展

会 期 平成31年2月1日(金)～2月13日(水) 11日間

会 場 浜松市美術館

主 催 浜松市

観 覧 料 無料

担 当 石田 博基(副主幹)



ポスター



準備風景



展示風景

趣 旨

美術の創作と鑑賞を勧め、郷土の文化・芸術の向上を図るため、広く市民から作品を募集し、平成30年度第66回市展を開催します。

応募点数 254点

絵画 147点

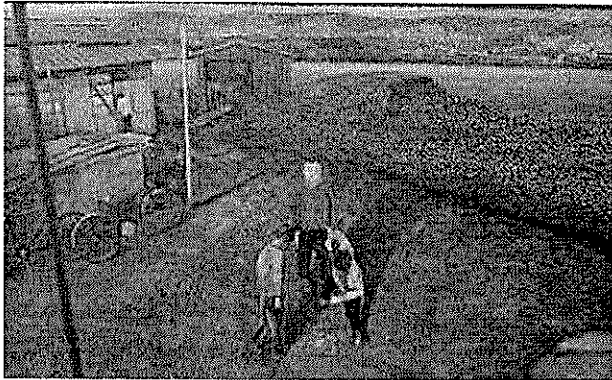
彫刻 9点

書 17点

工芸 15点

写真 66点

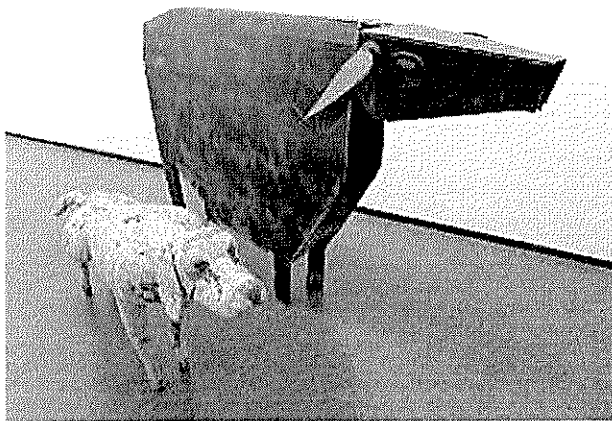
「芸術祭大賞」作品



芸術祭浜松市長大賞
《絵画部門》
「少年期」
安間 保正



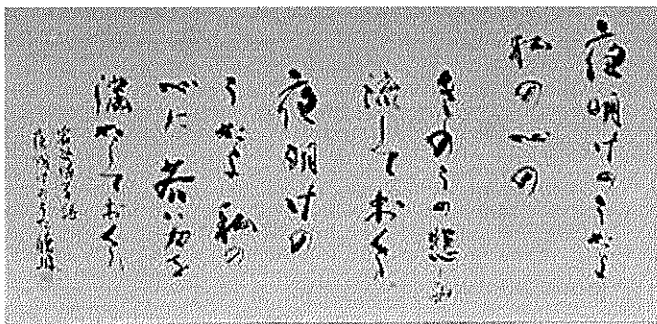
《工芸部門》
「積み重ねてきた秋」
佐々木 幸代



《彫刻部門》
「子牛と犬」
馬淵 誠



《写真部門》
「一糸乱れず」
渡辺 千枝子



《書部門》
「夜明けのうた」
鈴木 賢三

Ⅱ 展覧会事業

7 大城貞夫 展

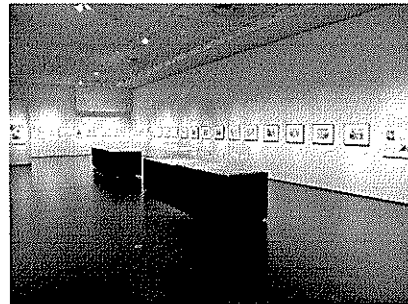
種 別 企画展

会 期 3月5日(火)～4月3日(水) 26日間

主 催 浜松市

観 覧 料 大人300円、高校生150円
中学生以下・70歳以上・障害者手帳等所持者及び介護者1名は無料

担 当 増井敦子(学芸員)



展示風景

趣 旨

1908(明治41)年、浜松市浜北区に生まれた大城は、母校である現在の静岡県立浜松工業高等学校に図案科教員として勤務し、恩師であり同僚でもあった相生垣貫二(俳号 瓜人)により創作版画の世界へと導かれ、日本版画協会や童土社に参加して創作活動を行いました。第二次世界大戦中は一時創作を中断しましたが、戦後、浜松の文化人と交流を重ねながら活動を続けました。その後、京都へ移住して京都版画協会の立ち上げに携わる一方で、生業の染織図案業が多忙を極めたため、版画の創作は断念せざるを得なくなりました。版画のための作画は続けつつも、1981(昭和56)年、再び彫刻刀を手にすることなく浜松市で亡くなりました。

今回ご遺族の協力により、約100点の作品を一堂に公開する機会を得ました。創作版画の世界をより一層理解していただく機会となれば幸いです。

○当館学芸員によるギャラリートーク

3月17日(日)14:00～(約30分間)

大城貞夫 画

— わが心のふるさと —

浜松市美術館

2019年3月5日(火)～4月3日(水)

出品作品 

図録 番号	作品名	
1	自分の顔	
2	母を待つ子等	
3	ターシャ	
4	庭餅	
5	苦力 鮮満旅行 奉天所見	
6	節句飾りをした少女 鮮満旅行 満州所見	
7	コーリン 期の少年 鮮満旅行	
8	洗濯する女 鮮満旅行 朝鮮	
9	安東から奉天への 汽車中所見 鮮満旅行	
10	節句飾りをした少女 鮮満旅行 満州所見	
11	岩の群れ 標島を望む	浜松市美術館蔵
12	薄暮	浜松市美術館蔵
13	夏終わる 浜名湖所見	
14	舟着き場 瀬戸所見	浜松市美術館蔵
15	館山寺	浜松市美術館蔵
16	気遣む 寸座附近	浜松市美術館蔵
17	萩咲く 人出り瀬戸を望む	浜松市美術館蔵
18	酒場	
19	初夏 下尾奈より北を望む	浜松市美術館蔵
20	新秋 村郷の高所より	浜松市美術館蔵
21	カード	
22	遅日 浜松聖西地下道	
23	芝枯る 村郷より西を望む	浜松市美術館蔵
24	土蔵と雲 下尾奈より瀬戸を望む	浜松市美術館蔵
25	舟着く村 村郷の港	
26	真昼 伊佐見村告浜	浜松市美術館蔵
27	朝恩の湖 下尾奈	浜松市美術館蔵
28	別れの日	
29	雪舞	
30	夏目 浜松市内	
31	冬の日 浜松郵便局	
32	小春日	
参考1	四国 今治港 終戦の頃	
参考2	四国 今治 空襲の痕跡	
参考3	北より瀬戸を望む 戦後の浜名湖	
参考4	戦後の鹿島橋	
参考5	西気賀 戦後の浜名湖	
参考6	戦後の浜名湖	
33	交響み 浜名湖六景ノ内 村郷所見	
34	斜陽 浜名湖六景ノ内 下気賀より 大草山 館山寺を望む	
35	春光 浜名湖六景ノ内 大見所見	浜松市美術館蔵

図録 番号	作品名	
36	朝 浜名湖六景ノ内 藤江より宇津城址を望む	
37	みち湖 浜名湖六景ノ内 弁天島所見	
38	柿晴れ 浜名湖六景ノ内 本城山附近より三ヶ日方面を 望む	
39	薫風 静岡 茶畑	
40	浜名湖所見 残光	
41	爽朝	
42	麦秋	
43	富士山を見る 西湖	
44	富士山を見る 伊豆	
45	富士山を見る 箱根	
46	富士山を見る 茶畑 静岡	
47	富士山を見る 浜名湖	
48	静岡所見	
49	岳南所見	
50	岳南所見	
51	浜名湖	
52	裾野ノ村	
53	深秋 浜名湖	
54	麦秋 浜松近郊	
55	秋晴	
56	山	
57	夕映へ 津々崎一	浜松市美術館蔵
58	朝一古入見所見一	浜松市美術館蔵
59	春光(菜の花) 浜名湖一	浜松市美術館蔵
60	夏終わる一瀬戸一	浜松市美術館蔵
61	夕焼ノ富士山	
62	木ノ間ノ富士山	
63	鏡ノ中ノ富士山	
64	湖畔ノ富士山	
65	桜ト富士山	
66	浜松はりこ だるまさま	
67	浜松犬はりこ	
68	浜松はりこ ひよつとこお面	
69	浜松はりこ きつねお面	
70	詩火 衣紙	
71	みづうみ 衣紙	
72	中村與資平七十歳記念 木版画像	
73	蔵書票 あいぞうの本 内田六郎	
74	蔵書票 愛書 内田紅日書楼	
75	蔵書票 EX=LIBRIS 紅日書楼蔵	
76	蔵書票 愛蔵書 内田紅日書楼	
77	蔵書票 内田六郎愛蔵書	

図録 番号	作品名	
78	蔵書票 EX=LIBRIS 内田紅日書楼	
79	個展案内ポスター	
80	個展案内ポスター	
81	個展案内ハガキ	
82	富士山と裾野所見 冬ざれ	
83	富士山と裾野所見 朝あけ	
84	富士山と裾野所見 裾野の道	
85	富士山と裾野所見 晩秋	
86	富士山と裾野所見 村にて	
87	日本文飲水士大会記念品 EARLY SPRING 早春	
参考7	早春のスケッチ	
88	日本文飲水士大会記念品 SEASON OF RIPE PERSIMMONS 柿の実が熟すころ	
89	日本文飲水士大会記念品 EVENING GLOW 夕映へ	
参考8	夕映へのスケッチ	
参考9	夕映へのエスキース	
参考10	夕映への版木	
90	日本文飲水士大会記念品 標題	
91	京都版画協会同人小品集 繹鏡 浜名湖	
92	京都版画協会同人小品集 京の家 型蔵院ハッ橋の家	
93	京都版画協会同人小品集 京の町 今田川御門	
94	京都版画協会同人小品集 加茂川	
95	京都版画協会同人団扇集より 洛北詩仙堂の添水	
96	立春の頃	
参考11	苔寺	
参考12	苔寺	
97	緑の庭(苔寺)	
98	京都版画協会第2回展 もくろく附版画集 浜名湖	
99	京都版画協会第3回展 もくろく附版画集 大文字	
100	京都版画協会第4回展 もくろく附版画集 猫	
101	京都版画協会第5回展 もくろく附版画集 雨の森	
102	ろうけつ染風 クリスマスカード	
103	ろうけつ染風 クリスマスカード	
104	ろうけつ染風 クリスマスカード	

Ⅱ 展覧会事業

1 浜松市美術館名品セレクション展

種 別 館蔵品展

会 期 3月5日(火)～4月3日(水) 26日間

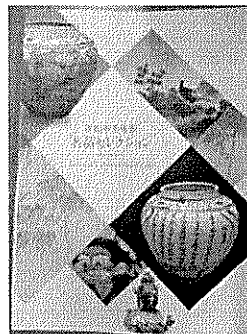
主 催 浜松市

観 覧 料 大人300円、高校生150円
中学生以下・70歳以上・障害者手帳等所持者及び介護者1名は無料

担 当 袴田 知恵(学芸員) 水野 歩美(学芸員)



展示風景



浜松市美術館名品セレクション展図録

趣 旨

本展では、2018年の浜松市美術館リニューアル記念し、収蔵作品7,000点の中から選りすぐりの館蔵品を皆様に紹介します。

ガラス絵や地元浜松にゆかりのある浮世絵をはじめ、重要文化財《刺繍不動明王二童子像》を特別展示します。竹内栖鳳などの格調高い日本画や、池田学・絹谷幸二など現在活躍中の作家の作品も見どころの一つです。また、大城展を記念して、同時代に活躍した地元ゆかりの創作版画家たちの作品もお披露目します。

また、平成4年に第1弾として「浜松市美術館の120選」を発刊して以来27年ぶりに第2弾「浜松市美術館 名品セレクション」を作成しました。前回掲載されることなかった作品、新収蔵品の中から選りすぐりの作品106点を選出しました。

関連事業

○当館学芸員によるギャラリートーク

3月17日(日)





浜松市美術館 名品セレクション展

MASTER PIECES OF THE HAMAMATSU MUNICIPAL MUSEUM OF ART



浜松市美術館

2019年3月5日(火)～4月3日(水)

出品作品

図録番号	作品名	作家名
1	フォーリングカラー・ブルー	千住 博
2	新日本百景台北東門	恩地 孝四郎
3	萌芽期	山口 源
4	親子の水	畦地 柳太郎
5	遺跡・発掘	柴山 茂
6	道祖神	中川 辰太郎
7	奥人瀬ノ春	伊藤 孝之
8	髪	伊東 深水
9	化粧の女(手鏡)	橋口 五葉
10	石山寺の秋月	土屋 光逸
11	金太郎捕鯉魚圖	大藤(月暁)芳年
12	三河後風土記之内 天龍川御難戦之図	末島 孟斎
13	東海道名所之内 秋葉山	湖磨(河橋 曉斎)
14	双筆五十三次 日坂	青根 歌川 広重 人物 三代 歌川 豊因
15	東海道五十三次之内 白須賀 猫塚	三代 歌川豊因 (歌川/香朝按 因内)
16	保永堂版東海道 五拾三次之内 濱松	歌川 広重
17	東海道五十三国会 荒井 名ぶつ浦焼	歌川 広重
18	東海道五十三国会 袋井 かひこまゆの糸	歌川 広重
19	東海道五十三国会 濱松 芸人道中	歌川 広重
20	東海道五十三国会 まい坂 道中野休	歌川 広重
21	東海道五十三国会 白須賀 風の道	歌川 広重
22	夜の銀座	川上 澄生
23	二重橋	恩地 孝四郎
24	赤坂離宮	平塚 運一
25	明治神宮	山口 源
26	東京駅	恩地 孝四郎
27	九段大鳥居	川上 澄夫
28	帝大赤門	前田 政雄
29	浅草観音堂	斎藤 清
30	上野動物園	恩地 孝四郎
31	芝増上寺	山口 源
32	赤坂見付弁慶橋	関野 準一郎
33	数寄屋橋	平塚 運一
34	泉岳寺墓所	畦地 柳太郎

図録番号	作品名	作家名
35	本所工場地帯	前川 千帆
36	新宿の夜	前川 千帆
37	ヴェネチア風景	藤島 武二
38	裸婦	岡田三郎助
39	奈良金谷弥勒(仏)附近之景	榎方 志功
40	林の朝	水野 以文
41	Bird 2014-01	三沢野彦
42	ブルゴーニュの一本の木	三岸 節子
43	裸女	小出 楳重
44	裸婦	中村 萬平
45	御言葉は人となれり —受胎告知—	佐々木 松次郎
46	紅葉図	津田 青楓
47	敷島屏風	伴山 計介
48	花鳥屏風	北 通成
49	あかつきの三保	和田 英作
50	阿蘇風景	曾宮 一念
51	トラルバムにて	北川 民次
52	砂の涙(咆哮)	箱谷 孝二
53	国鉄品川	中村 宏
54	再生	池田 孝
55	密談	木津 文哉
56	朗	栗原 幸彦
57	舞子(夏姿)	野島 青莖
58	三条大橋	岡田 青柳
59	鬼の三味線	作者不明
60	酒香袋	作者不明
61	江之島	龍野
62	花鳥園	岡馬 江漢
63	双鶏	竹内 麟郎
64	月夜宿鳥島	山下 晋臣
65	秋景山水	森田 泉山
66	白糸瀑布真景園	平井 須清
67	秋景山水園	福田 平香
68	富士	川合 玉堂
69	壱陽	中村 喬哉
70	果樹	鈴木 三朝
71	画帖「美愛真」	鈴木 ゆすら
72	白地鉄絵蝶忍花文並	作者不明

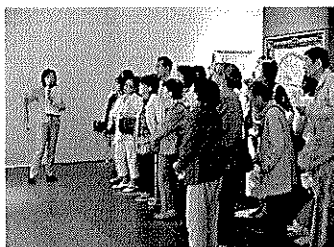
図録番号	作品名	作家名
73	三彩唐草文甕	作者不明
74	国華文裝飾版	作者不明
75	金銅普賢菩薩像	作者不明
76	金銅観音菩薩立像	作者不明
77	金銅菩薩立像	作者不明
78	刺繍不道明王二童子像掛幅 (重要文化財)	作者不明
79	蓬萊桐鏡	作者不明
80	唐草五葉紋柄方鏡	山城佳入清次
81	五十三次名所図会 濱松	歌川 広重
82	大格子着物	平松 貴
83	焼貫茶碗	栗 弘久
84	赤楽茶碗	栗 保人
85	利休所持町中裏写	作者不明
86	茶杓 銘「五月雨」	山田 宗福
87	四方水指「楓」	尾形 乾山
88	心経香合	原 幸造斎
89	乱香合	永楽 妙全
90	伝来写水指	西村了全 西村保全
91	花のガラス絵をはめた覗眼鏡	作者不明
92	東海道橋根山	作者不明
93	ガラス絵を用いた菓子鉢	作者不明
94	美人ガラス絵をはめた手箱	作者不明
95	芦の湖園	作者不明
96	川岸洋傘をさす女	一溪
97	硝子絵をはめた小町水看板	作者不明
98	青服を着た中国婦人図	作者不明
99	黄服を着た中国婦人図	作者不明
100	海洋を走る和蘭帆船図	作者不明
101	戎克	南 意造
102	虎の威を借る狐	桂 ゆき
103	蒼い風景	三尾 公三
104	うたたね	相笠 昌義
105	少年の顔	長谷川 利行
106	グロキシニア	大野 賢光
107	まるめろ	小銀 晋四郎
108	赤い帽子	大津 英敏
109	広場	遠藤 彰子

Ⅲ 教育普及事業

1 ギャラリートーク

開催中の展覧会の見どころや、作家・作品にまつわるエピソードなどを、展示室で実際に作品を示しながら対談形式で解説します。作家本人、または展覧会を企画・担当した学芸員ならではの視点でのトークが特徴です。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
ギャラリートーク	4月14日	土	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「日本洋画150年展」	84
ギャラリートーク	5月9日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「日本洋画150年展」	72
ギャラリートーク	5月27日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「日本洋画150年展」	74
ギャラリートーク	7月7日	土	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	企画展「ジブリ展」	71
ギャラリートーク	8月4日	土	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	企画展「ジブリ展」	78
ギャラリートーク	10月14日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「西洋絵画展」	53
ギャラリートーク	10月21日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「西洋絵画展」	57
ギャラリートーク	10月27日	土	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「西洋絵画展」	62
ギャラリートーク	11月4日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「西洋絵画展」	68
ギャラリートーク	11月11日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	特別展「西洋絵画展」	51
ギャラリートーク	3月17日	日	作家による作品解説・見どころ紹介	一般	大塚真夫版画展&名品セレクション展	21
					合計	21



「THE日本洋画150年展」ギャラリー



「ジブリ展」イベント風景



「西洋絵画の世界展」ギャラリー

2 作品解説

前出のギャラリートークと重なる部分はありませんが、ここでいう作品解説は、展覧会の見どころや個々の作品について、展示室でトピック的・鑑賞の補助的に解説したり、講座室等における一斉解説を指します。ギャラリートークより対象者が多い場合を想定しています。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
作品解説	4月18日	水	各自鑑賞の解説補助(新居中年)	生徒	特別展「日本洋画150年展」	55
作品解説	4月24日	火	各自鑑賞の解説補助(掛川市大浜中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	111
作品解説	4月25日	水	各自鑑賞の作品解説(中部小3)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	90
作品解説	4月26日	木	各自鑑賞(森中)	生徒	特別展「日本洋画150年展」	5
作品解説	4月27日	金	各自鑑賞(浅間小)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	528
作品解説	4月27日	金	各自鑑賞の解説補助(三日日みかん里)	高齢者	特別展「日本洋画150年展」	8
作品解説	4月28日	土	各自鑑賞の解説補助(浜名高校)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	27
作品解説	5月1日	火	作品説明・鑑賞(芳川北小)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	92

作品解説	5月2日	水	各自鑑賞(内野小)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	205
作品解説	5月7日	月	各自鑑賞の解説補助(与進北小4年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	77
作品解説	5月12日	土	各自鑑賞の解説補助(江西中美術部)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	20
作品解説	5月12日	土	各自鑑賞の解説補助(浜名中美術部)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	30
作品解説	5月12日	土	各自鑑賞の解説補助(湖東中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	30
作品解説	5月12日	土	各自鑑賞の解説補助(南部中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	80
作品解説	5月16日	水	各自鑑賞の解説補助(適応指導教室ふれあい教室)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	15
作品解説	5月19日	土	作品説明・鑑賞(北浜中部中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	62
作品解説	5月22日	火	各自鑑賞の解説補助(江西中美術部)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	30
作品解説	5月23日	水	作品説明・鑑賞(浜北北部中発達学級)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	12
作品解説	5月23日	水	各自鑑賞の解説補助(中部小6年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	88
作品解説	5月24日	木	各自鑑賞の解説補助(中部小1年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	102
作品解説	5月26日	土	各自鑑賞の解説補助(曳馬中美術部)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	27
作品解説	5月26日	土	各自鑑賞の解説補助(北浜中美術部)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	30
作品解説	5月27日	日	各自鑑賞の解説補助(笠井中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	30
作品解説	5月30日	水	各自鑑賞の解説補助(中部小2年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	102
作品解説	5月31日	木	各自鑑賞の解説補助(中部小4年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	107
作品解説	5月31日	木	各自鑑賞の解説補助(佐鳴台中)	生徒 教員	特別展「日本洋画150年展」	5
作品解説	6月1日	金	展覧会キャリア教育(有玉小6年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	50
作品解説	6月5日	火	各自鑑賞の解説補助(大瀬小6年)	児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	66
イベント参加	6月23日	土	開会式ミニコンサート(広沢小合唱部)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	41
作品解説	6月24日	日	各自鑑賞の解説補助(雄踏中)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	44
作品解説	6月24日	日	各自鑑賞の解説補助(亀玉中)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	18
作品解説	6月26日	火	各自鑑賞の解説補助(天竜高等部特別支援)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	48
作品解説	6月27日	水	各自鑑賞の解説補助(可美小発達)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	13
作品解説	6月28日	木	各自鑑賞の解説補助(鴨江小6年)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	40
作品解説	7月6日	金	各自鑑賞の解説補助(芳川北小6年)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	21
作品解説	7月7日	土	ギャラリートーク	一般	企画展「ジブリ展」	25
作品解説	7月10日	火	各自鑑賞の解説補助(追分小発達学級)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	35
作品解説	7月11日	水	各自鑑賞の解説補助(くすの木教室)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	14
作品解説	7月11日	水	各自鑑賞の解説補助(南幼稚園)	園児 教員	企画展「ジブリ展」	78
作品解説	7月12日	木	各自鑑賞の解説補助(富塚西小)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	7
作品解説	7月13日	金	各自鑑賞の解説補助(中部小5年)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	90
作品解説	7月15日	日	セキスイGT	一般	企画展「ジブリ展」	80

作品解説	7月18日	水	各自鑑賞の解説補助(中部小3年)	児童 教員	企画展「ジブリ展」	100
作品解説	7月19日	木	各自鑑賞の解説補助(川根本町老人クラブ)	高齢 者	企画展「ジブリ展」	20
作品解説	7月21日	土	各自鑑賞の解説補助(浜名中美術部)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	20
作品解説	7月21日	土	各自鑑賞の解説補助(北浜東部中)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	28
作品解説	7月21日	土	講演会	一般	企画展「ジブリ展」	70
作品解説	7月26日	木	各自鑑賞の解説補助(丸塚中美術部)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	30
作品解説	7月27日	金	各自鑑賞の解説補助(積志中)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	19
作品解説	7月27日	金	作品説明・鑑賞(静ハタ中美術部)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	42
作品解説	7月28日	土	作品説明・鑑賞(浜北北部中美術部)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	22
作品解説	7月29日	日	カオナシ	一般	企画展「ジブリ展」	300
作品解説	8月4日	土	ギャラリートーク	一般	企画展「ジブリ展」	10
作品解説	8月11日	土	カオナシ	一般	企画展「ジブリ展」	300
作品解説	8月19日	日	コンサート (B & A)	一般	企画展「ジブリ展」	100
作品解説	8月24日	金	各自鑑賞の解説補助(北浜北部中)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	15
作品解説	8月24日	金	作品説明・鑑賞(浜名高)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	13
作品解説	8月29日	水	各自鑑賞の解説補助(ラクラス上島)	一般	企画展「ジブリ展」	10
作品解説	9月6日	木	作品説明・鑑賞(ルネッサンスアカデミー3年)	生徒 教員	企画展「ジブリ展」	15
作品解説	9月28日	金	作品説明・鑑賞(鴨江小4~6年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	10
作品解説	9月28日	金	作品説明・鑑賞(芳川北小6年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	30
作品解説	10月10日	水	作品説明・鑑賞(浜商高)	生徒 教員	特別展「西洋絵画展」	28
作品解説	10月18日	木	各自鑑賞の解説補助(NHK文化センター名古屋)	一般	特別展「西洋絵画展」	23
作品解説	10月21日	日	作品説明・鑑賞(浜北北部中美術部)	生徒 教員	特別展「西洋絵画展」	8
作品解説	10月23日	火	各自鑑賞の解説補助(河輪小1年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	80
作品解説	10月23日	火	作品説明・鑑賞(中部小3年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	103
作品解説	10月26日	金	各自鑑賞の解説補助(湖西東小3.4年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	72
作品解説	10月26日	金	各自鑑賞の解説補助(広沢小5年)	児童 教員	特別展「西洋絵画展」	10
作品解説	10月31日	水	各自鑑賞の解説補助(岡崎年金者組合)	高齢者 障がい者	特別展「西洋絵画展」	45
作品解説	11月6日	火	ガラス絵講座・各自鑑賞の解説補助(浜松学院高2年)	生徒 教員	特別展「西洋絵画展」	29
作品解説	11月8日	木	各自鑑賞の解説補助(沼津美術協会)	一般	特別展「西洋絵画展」	25
作品解説	11月9日	金	各自鑑賞の解説補助(中部中美術部)	生徒 教員	特別展「西洋絵画展」	17
作品解説	11月10日	土	各自鑑賞の解説補助(北名古屋市美術鑑賞クラブ)	一般	特別展「西洋絵画展」	25
作品解説	12月5日	水	各自鑑賞の解説補助・研修会(高校美術工芸教育研究会)	教員	スイス展・個展・館蔵品展	20
作品解説	12月7日	金	各自鑑賞の解説補助(住吉幼稚園)	幼児 教員	スイス展・個展・館蔵品展	24
作品解説	12月12日	水	各自鑑賞の解説補助・研修会(静博協第2回研修会)	学芸員 行政職員	スイス展・個展・館蔵品展	26

作品鑑賞	1月9日	水	各自作品鑑賞(1~4年)	児童 教員	子どもの市展	412
作品鑑賞	1月9日	水	中部小作品鑑賞(永吉先生鑑賞講座)	児童 教員	子どもの市展	99
作品鑑賞	1月9日	水	中部中作品鑑賞(永吉先生鑑賞講座)	生徒 教員	子どもの市展	105
作品鑑賞	1月9日	水	飯田幼稚園(年中・年少)	幼児 教員	子どもの市展	31
作品鑑賞	1月10日	木	芳川幼稚園(年長・年中・年少)	幼児 教員	子どもの市展	40
作品鑑賞	1月10日	木	相生小発達(発達)	児童 教員	子どもの市展	26
作品鑑賞	1月10日	木	双葉小(発達)	児童 教員	子どもの市展	30
作品鑑賞	1月10日	木	初生小(発達)	児童 教員	子どもの市展	21
作品鑑賞	1月15日	火	北浜北幼稚園(年中・年長)	幼児 教員	子どもの市展	31
作品鑑賞	1月15日	火	中瀬幼稚園(年中)	幼児 教員	子どもの市展	67
作品鑑賞	1月15日	火	北庄内幼稚園	幼児 教員	子どもの市展	25
作品鑑賞	1月15日	火	追分小(発達)	児童 教員	子どもの市展	39
作品鑑賞	1月15日	火	舞阪小(発達)	児童 教員	子どもの市展	13
作品鑑賞	1月16日	水	伊佐見小(発達)	児童 教員	子どもの市展	9
作品鑑賞	1月17日	木	和地幼稚園(年少・年中・年長)	児童 教員	子どもの市展	31
作品鑑賞	1月17日	木	神久呂幼稚園(年中・年長)	児童 教員	子どもの市展	31
作品鑑賞	1月17日	木	上阿多古幼稚園(年少・年中・年長)	児童 教員	子どもの市展	7
作品鑑賞	1月17日	木	二俣小(発達)	児童 教員	子どもの市展	12
作品鑑賞	3月5日	火	高齢者福祉施設	一般	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	8
作品鑑賞	3月8日	金	高齢者福祉施設	一般	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	11
作品鑑賞	3月12日	火	東部中学校(3年)	生徒 教員	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	206
作品鑑賞	3月12日	火	天竜中学校(3年)	生徒 教員	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	46
作品鑑賞	3月14日	木	中部学園小学校(3年)	児童 教員	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	105
作品鑑賞	3月26日	火	江西中学校(1.2年)	生徒 教員	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	8
作品鑑賞	4月3日	水	つばめ学校(高齢者施設)	一般	大城貞夫版画展&浜松市美術館名品セレクション展	33
					合計	5773

3 職場体験

学芸員、監視員、受付員、物品販売員など、美術館で働く職員の仕事を体験する講座です。主に市内の中学校からの依頼を受け、キャリア教育の一環として行われます。体験者からは「美術館の仕事＝作品の監視だと思っていたが、想像以上に多岐に渡っていることに驚いた。」との感想が多く聞かれました。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
職場体験	5月23日	火	監視体験、受付体験他(庄内中)	生徒	特別展「日本洋画150年展」	3
職場体験	5月24日	水	監視体験、受付体験他(庄内中)	生徒	特別展「日本洋画150年展」	3
職場体験	10月10日	水	監視体験、受付体験他(高台中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	3
職場体験	10月11日	水	監視体験、受付体験他(高台中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	3

職場体験	10月26日	金	監視体験、受付体験他(中部学園)	生徒	特別展「西洋絵画展」	2
職場体験	10月31日	水	監視体験、受付体験他(入野中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	3
職場体験	11月1日	木	監視体験、受付体験他(入野中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	3
職場体験	11月8日	木	監視体験、受付体験他(北星中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	2
職場体験	11月9日	金	監視体験、受付体験他(北星中)	生徒	特別展「西洋絵画展」	2
					合計	24

4 博物館実習

大学における学芸員養成教育の最終段階における科目として位置づけられている実習です。本館では、浜松市出身者及び浜松市内の大学に通う学生で将来学芸員を目指している学生を対象としています。館見学、実務実習等を通して、博物館の仕事や役割に関する理解を深めることを目的としています。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
博物館実習	7月17日	月	作品の取り扱い等(愛知県芸大)	学生	企画展「ジブリ展」	1
					合計	1

5 ワークショップ

参加者が進んで作業や発言を行なえる環境を整え、本館学芸員がファシリテーターとなって、開催展覧会や所蔵作品と関連のある活動を行います。本館の特色であるガラス絵や版画、彫刻など、様々なジャンルの活動を用意して、多くの方に美術館を楽しんでいただくよう計画しています。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
講演会	4月29日	土	浜松市美術館初!新作発表会『近代洋画物語』	一般	特別展「日本洋画150年展」	80
ワークショップ	7月2日	土	美術館講座Ⅰ(教員・一般向け) 『木と木目と版画～素材と遊ぶ～』	一般・児童 教員	特別展「日本洋画150年展」	25
講演会	7月15日	日	作品の見どころ	協賛者	企画展「ジブリ展」	20
講演会	7月21日	土	『アニメーター近藤善文』	一般	企画展「ジブリ展」	85
イベント	7月29日	土	カオナシがやってくる	一般	企画展「ジブリ展」	120
イベント	8月11日	土	カオナシがやってくる	一般	企画展「ジブリ展」	150
コンサート	7月29日	日	『バンジョー＆アコーディオンみんなの音楽会』	一般	企画展「ジブリ展」	110
講演会	10月6日	土	『アトリエから戸外へー19世紀フランス風景画の進路』	一般	特別展「西洋絵画展」	80
ワークショップ	10月13日	土	美術館講座Ⅱ(教員・一般向け) 『ガラス絵をかいてみよう』	一般・児童 教員	特別展「西洋絵画展」	15
コンサート	11月3日	土	月夜のピアノリサイタル	一般	特別展「西洋絵画展」	45
					合計	730



「美術館講座Ⅰ：「木と木目と版画～素材と遊ぶ～」ワークショップ



「美術館講座Ⅱ：「ガラス絵」ワークショップ



「月夜のピアノリサイタル

6 出前講座

浜松市が目指す「参加と協働による市民主役のまちづくり」実現のための情報公開の仕組みです。職員が実際に向向いて、本館で多数所蔵し、大きな特徴の一つでもガラス絵について、実体験を通して学んでいただきます。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
出前講座	11月6日	水	ガラス絵制作(学院高)	生徒	講座室	29
					合計	29



西小図エクラブ「ガラス絵」出前講座

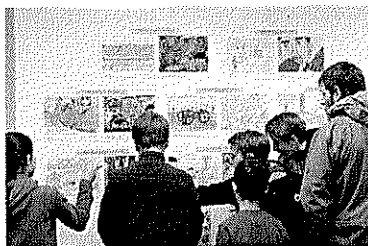


浜松学芸高校「ガラス絵」出前講座

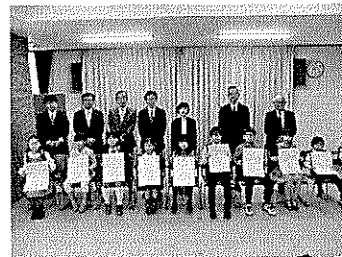
7 絵画交流展

浜松市とスイス・ベルン市の子どもたちに毎日の生活を振り返り、食事のことや、美しい自然環境を守っていくために大切だと思うことをテーマとした絵画作品を公募します。絵画交流を通して、将来を担う子どもたちの豊かな感性を育むとともに、国際的な視野をもった子どもたちを育てることを目的とした展覧会です。

活動名	開催期間	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
絵画交流展	11月30日～12月13日	絵画展と表彰式	児童	第9回浜松市とスイス・ベルン市の絵画交流展	2236
				合計	2236



展覧会風景(スイス)

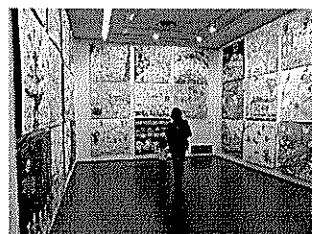
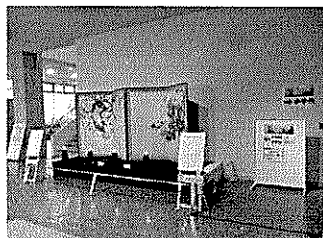


表彰式の様子(浜松)

8 子どもの市展

浜松市とスイス・ベルン市の子どもたちに毎日の生活を振り返り、食事のことや、美しい自然環境を守っていくために大切だと思うことをテーマとした絵画作品を公募します。絵画交流を通して、将来を担う子どもたちの豊かな感性を育むとともに、国際的な視野をもった子どもたちを育てることを目的とした展覧会です。

活動名	開催日	曜日	内容	対象	展覧会名等・開催場所	参加人数
絵画交流展	1月9日～1月17日	火	展覧会・綴りプロジェクト(雷神風神屏風レプリカ展示)	児童	第51回子どもの市展	19986
					合計	19986



IV その他の事業

1. キッズアートプロジェクトしずおかについて

県・市教育委員会及び企業等からの協力を得て、静岡県内の館の美術館・博物館が連携して、平成25年度から県内の全小学生を対象に「キッズアートプロジェクトしずおか」を実施する。

(1) 目的

県内の美術館、博物館において、小学生の観覧料を「無料」にすることにより、本物の芸術や文化財に触れる機会を提供し、次代を担う子供たちが豊かな感性を磨き、想像力・思考力を養うことができるよう事業を実施する。そして、子供たちの美術館、博物館への関心の高まりに伴い、大人の観覧者増を図る。

(2) 経緯

- ・23年度 静岡市内の美術博物館6館で実施（H24.1～6）
- ・24年度 静岡市内の美術博物館8館に事業拡大し実施（H24.7～25.3）
- ・25年度 静岡県内全域で事業展開（H25.4～）

(3) 事業内容

①パスポート事業

県内38館の美術館、博物館を無料で観覧できる「ミュージアムパスポート」を製作し、県内小学生に配布する。

※ミュージアムパスポート

小学生に配布して入館時に提示する証で、各館のスタンプを集めれば記念品を配付。

②広報事業

小学生向けに「ミュージアム通信」等の情報発信を定期的に行う。

③「小学生の美術鑑賞等しずおかモデル」推進事業

ア 美術等鑑賞教育推進会議を開催する。

イ アートカード及び活用ガイドの製作・鑑賞教育支援研修等を行う。

ウ キッズ美術館・子どもワークショップ等を開催する。

④文化・教育施設における文化・芸術意識調査事業

小学校・保護者等にアンケートを実施。報告書を作成し、関係機関に配布する。

(4) 事業主体

特定非営利活動法人キッズアートプロジェクトしずおか

■ 参加館 38館 伊豆4館 東部7館 中部13館 西部14館 (H30.7.1現在)

■ 浜松市内 浜松市美術館 秋野不矩美術館 楽器博物館 賀茂真淵記念館
浜松市博物館 浜松文芸館 平野美術館

(5) 事業費用

企業からの協賛金等で実施するというところでスタートしたが、26年度から各館3万円の参加館負担金を供出している。